

路地点滴灌水資材の効果確認試験

JAあさひかわ

田中 克広



①灌水キット



②圃場状況6月



③圃場状況8月



④圃場状況9月



⑤試験区



⑥慣行区

試験目的

路地点滴灌水資材の効果確認試験

試験作物 及び品種

軟白長ネギ(秀逸)

試験資材 及び数量(規格)

露地灌水キット 1セット

栽培方法

| | 播種日 | 定植日 | 収穫日 |
|--|--------------------|--------------------|------------------|
| | 3月1日・3月20日 4月5日 | 5月1日・5月5日 5月11日 | 8月29日～ 10月18日 |

資材使用期間

試験区:5月20日～8月中旬

試験区面積

2,175㎡

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

チューブ類はロールで巻いているため設置は簡単だった。

灌水を行っていない時は軽くなるため、上に土をかけないと風で動いてしまう。土をかける作業が発生した。

収穫の際、チューブ類を傷つけないように気を付けなければならなかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

今年は干ばつだったため、灌水できるのがとても有効だった。

結果、生育が早くなり、試験区から収穫することが出来た。

| 収量比較 | 正品 | 外品 | 合計 |
|------|------|------|------|
| ①圃場1 | 98% | 180% | 101% |
| ②圃場2 | 183% | 26% | 130% |
| ③圃場3 | 134% | 68% | 127% |
| 合計 | 131% | 47% | 118% |

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

〔優位点〕:干ばつの際灌水を行うことが出来る。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

特に問題なし。

(5)促成・抑制効果について

促成効果はあったと感じる。

モニター感想

全体的に草丈が伸びすぎずすんぐりとした姿となっており、良い状態となっていた。

9月中旬以降、病害虫の発生が多くなるため、当資材を使用し、収量・品質を上げたいと思っていた。生育が早まり、試験区から収穫できたのは良かったと思う。

3圃場あり、圃場ごとに収量のばらつきがあるが総じて試験区の収量が増加しているため、適時に灌水が可能な当資材は有用であると感じた。

JA担当者の感想(購買部購買課 佐藤氏)

今年は雨が少なく、当資材の効果が見えやすかった。

収穫時期の早期化による病害虫被害の軽減にも当資材が有用であると感じている。

次年度も継続して使用状況を確認したい。

今後の使用について

継続して使用したい。

1 梨地フィルム
2 マルチ

3 不織布

4 育苗資材

5 遮光ネット

6 防草シート

7 畝農資材

8 ICT機器

9 その他